2026 年国民スポーツ大会 静岡県「少年男子」代表選手選考会

□ 開催日　2026 年 5 月 9 日（土）、10 日（日）
□ コース　葛城ゴルフ倶楽部・山名コース（K グリーン） 6,960 ヤード パー72

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に記載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に別に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は「一般の罰（2 罰打）」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ（規則 18.2）
   (a) アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
   (b) 2 番・3 番・7 番・8 番・14 番において、フェンスと白杭が併設されている箇所は、フェンスのコース側の縁がコースの境界を定める。（ローカルルールのひな型 A－3 を適用する。）
2. 異常なコース状態（動かせない障害物を含む）（規則 16）
   (a) 修理地
      1) 青杭又は白線によって囲まれた区域。
   (b) 動かせない障害物
      1) 排水溝
      2) 複数の動かせない障害物が接している場合、それらはひとつの動かせない障害物として扱われる。
      3) 動かせない障害物と白線でつながれている区域は、その動かせない障害物の一部として扱われる。
3. プレー禁止区域
   電磁誘導カート用の２本のコンクリート軌道は、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。
4. パッティンググリーン（規則 13）
   規則 13.1fに基づき救済を受ける目的外のグリーンとは、カラーを含むものとする。
5. 送電線によって方向を変えられた球
   14 番ホールにおいて、プレーヤーの球が送電線に当たったことが分かっている、または事実上確実な場合、そのストロークはカウントせず、プレーヤーは罰なしに、元の球か別の球をそのストロークを行なった箇所からプレーすることにより、そのストロークを再プレーしなければならない(規則 14.6 参照)。 プレーヤーがそのストロークを再プレーしたが、誤所からプレーした場合、プレーヤーは規則 14.7 に基づいて一 般の罰を受ける。プレーヤーがそのストロークを再プレーしなかった場合、プレーヤーは一般の罰を受け、そのストロークをカウント するが、誤所からプレーしたことにはならない。
6. クラブと球（規則 4.1、4.2）
   ア 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型 G-1を適用する。
   イ 溝とパンチマークの仕様：ローカルルールひな型 G-2を適用する。
   ウ 適合球リスト：ローカルルールひな型 G-3を適用する。
   エ ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き 46 インチを超えるクラブを使ってはならない。
      ローカルルール G-10 を適用する。
7. プレーの一時中断と再開（規則 5.7）
   通常のプレー中断　：短いサイレンを繰り返し通報する。
   険悪な気象状況による即時中断：１回の長いサイレンを鳴らして通報する。
   プレーの再開　：１回の長いサイレンを鳴らして通報する。

8. 練習(規則 5.2)
ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
・終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。
・終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。
面をテストする。
9. キャディー
プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。
このローカルルールの違反に対する罰：違反のあったホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
10. シューズの使用
ローカルルールのひな型 G-7 を適用する。

競技の条件

1. スコアカードの提出
スコアリングエリア方式を採用する。
2. 競技終了時点
本競技は競技委員長の成績発表をもって競技終了とする。

注 意 事 項

1. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合は「JGA の行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には競技規則 1.2a に基づいて失格とする場合がある。
2. コース内で携帯電話、スマートフォン、タブレット他、電子機器（距離計測器除く）の使用を禁止する。
3. ティーマークは、 青 を使用する。
4. 打放しの練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 カゴ（30 球）までとする。
5. ウェアは高等学校ゴルフ連盟ユニフォーム規定に従うこと。
6. ロッカーでのストレッチ、飲食は禁止します。
7. スループレーです。

・クラブハウスオープン 6:30
・練習場 〃

競技委員長 伊藤 健雄
〃 杉本 肇